



令和4年5月2日発行 第2号

皆野町立皆野中学校 TEL 62-0432 FAX 62-0076

【校訓】剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ

【学校教育目標】「主体性」「社会性」「将来性」を培う生徒の育成

～人とつながる・人をつなぐ・人につなげる学校～

生徒数 1年86名 2年71名 3年83名 合計240名

自分に自信を持って

校長 小菅恭青史

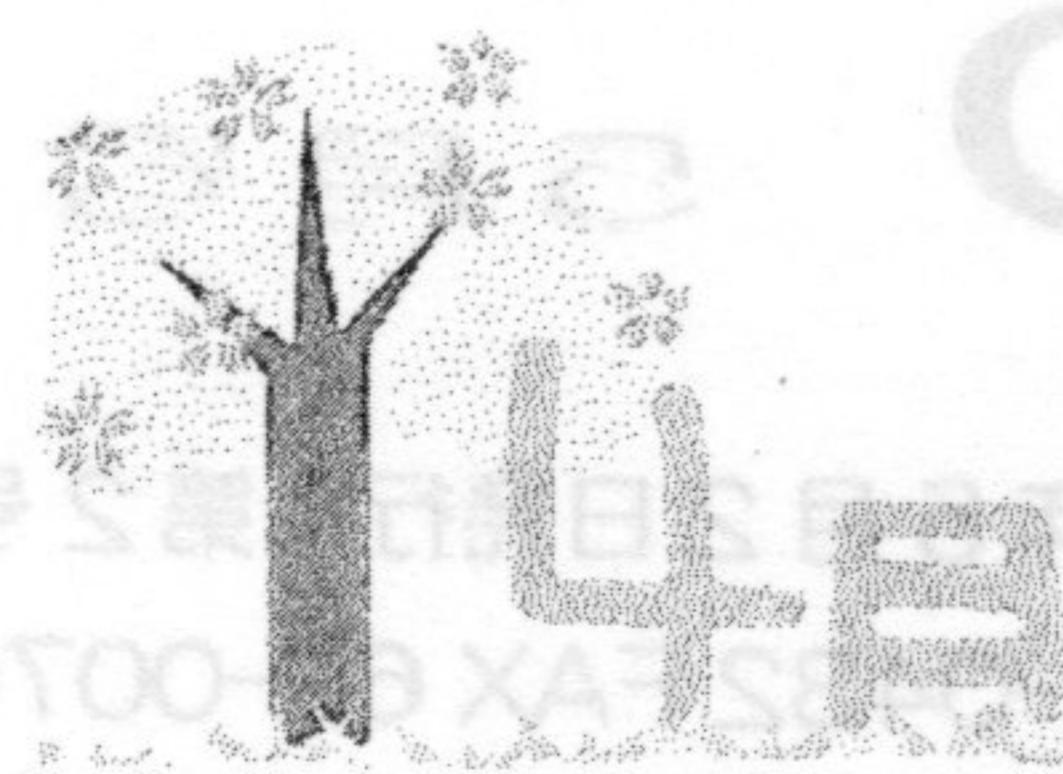
新学期が始まって1か月が過ぎようとしています。毎朝、昇降口で生徒を迎えると、様々な表情を見せてくれます。人一倍大きな声で挨拶する生徒、雨の日に傘立ての傘を整理する生徒、ケガを心配して声をかけると必ず「ありがとうございます！」とお礼を言う生徒など、意気込みを感じさせてくれます。

一方、「疲れるう。」と言って、SOSを発信してくる生徒がいます。環境が変わり、慣れない生活に戸惑いを感じているのでしょうか。そんな時、「なぜ？」って、考えられる生徒は、必ず力をつけて成長します。だから、一緒に考えます。

内閣府が令和2年度に発表した若年(15~39歳)無業者数は74万人でした。彼等が求職活動をしていない理由として、病気・ケガ・勉強中のものを除くと「知識や能力に自信がない」「仕事が見つからない」「やりたい仕事がない」といったものでした。どんなに優秀な人でも、いい人でも、生きる力や意欲、自己有用感がもてないまま大人になろうとすれば躊躇します。不登校や引きこもりは、その一つの形です。小・中学生の不登校の現状(16万人超)も平成25~30年、6年連続で増加し続けています。不登校の要因は、「家庭の状況」「人間関係をめぐる問題」「学業不振」の順で多くみられます。本校も例外ではありません。

その対応については、未然防止や早期発見・早期対応の取組や家庭・地域と連携した取組に加え、子どもたちの悩みや不安を受け止めて相談にあたる体制整備が重要です。本校では今年、子どもや保護者が抱える教育上の課題や困難に対して、必要な支援や援助を行う「教育相談」の幅を広げました。担任はもちろんのこと、学年職員や管理職も対応します。健康相談や保健指導を行う養護教諭、気軽に相談に乗ってくれる「さわやか相談員」をはじめ、福祉に関する支援をする「スクールソーシャルワーカー」、心理(こころ)に関する支援をする「スクールカウンセラー」配置の充実も図りました。さらには「サポートルームスタッフ」といって、発達のアンバランスやコミュニケーションの課題により集団での学習や活動が一時的に困難になる生徒に対し、支援する人材を配置しました。生徒たちの『自立』を支援するために、チームで取り組んでいます。

※ 口座振替をご利用の際は、振替日(納期限)前日までに口座の残高をご確認ください。



学校の様子

入学式

8日（金）、晴天に恵まれ、入学式が挙行されました。コロナ禍のため在校生は参列しませんでしたが、新入生は保護者や職員が見守る中、入場し、緊張しながらも希望に満ちた表情をしていました。これから皆野中学校の新たな歴史を創っていきましょう。



入学式当日



生徒会オリエンテーション



あいさつ運動

13日（水）より、校門においてあいさつ運動を開始しました。あいさつ運動では、気持ちの良いあいさつを交わすことで社会性を高めることをねらいとしています。また、本年度も警察署から「自転車マナーアップ推進校」に指定され、あいさつ運動時には、登校指導も行うことで、交通ルールを守り、自ら安全に登校しようという意識を高めさせています。健全育成委員会の部員の方々のご協力を得ながら実施しています。年9回実施する予定です。ご家庭でもお子様とあいさつや交通ルールの大切さについて取り上げていただくことで、さらに意識が高まってくると思います。ご協力をお願いいたします。

5月のおもな予定

- 2日（月）尿検査（二次）部活動なし
- 6日（金）アドベンチャー教育（1年）
実力テスト（2・3年）
- 9日（月）教育実習開始
- 10日（火）県学力・学習状況調査(全学年)
- 11日（水）全校朝会 専門委員会 部活動なし
- 12日（木）スクールカウンセラー来校
- 17日（火）あいさつ運動
- 18日（水）通信陸上予選会

*感染症の拡大状況により変更する場合があります。

- 19日（木）スクールカウンセラー来校
- 20日（金）宿泊体験学習（2年）～21日（土）
- 23日（月）振替休業日（2年）
- 24日（火）生徒朝会（いじめ根絶朝会）
ふれあいデー
- 26日（木）中間テスト前部活動停止（～31日）
生徒総会 スクールカウンセラー来校
- 27日（金）内科検診（3年）
- 31日（火）中間テスト

